



# 木村広一の実績・取り組み

全国初！一人暮らしの賃貸入居支援で新制度がスタート！

区民相談で多いのは、シニアの方の住み替えが難しいとのこと。

お一人暮らしで自分に何かあった後に、家族などに迷惑をかけたくないとの声も多かった。

木村広一は、住み替えを自治体で支援する先行事例の視察、調査を実施。議会でも住み替えだけでなく、お亡くなりになった後の不安解消をセットで支援するよう要望を続けた。

中野区で2019年1月28日から、入居する単身者の安否確認の実施と死亡時の葬儀と家財整理の費用を補償する全国初の「中野区あんしんすまいパック」をスタート！

民間賃貸住宅にお住まいの単身の方（前年所得256万8千円以下）を対象に、月額利用料1,944円のご負担で、①週2回の安否確認（結果を指定連絡先に通知）、②現状回復・遺品整理費用、葬儀費用100万円まで費用を補償します。

